

くなる。つまらんことを言うな。一千万円でこの腕を売れるか！」

「そうですか、じゃあ、一億円あげましょう。その代わり、あなたの目をください」

「一億円……？！この目がなければ、この世界の素晴らしい景色も、女房や子どもたちの顔も見ることができなくなる。駄目だ、駄目だ、一億円でこの目が売れるか！」

すると、乞食は言いました。

「そうですか。あなたはさつき、何も持っていないと言っていましたけれど、本当は、お金には代えられない価値あるものをいくつも持っているんですね。しかも、それらは全部もらったものでしょう。」

靴屋は何も答えることができません、しばらく目を閉じ、考えこみました。

そして、深くうなずくと、心にあたたかな風が吹いたように感じました。…… 乞食の姿は、どこにもありませんでした。

「乞食の天使」

スペイン民話

あゆみの
つばやき



梅の花が鮮やかにひらき、春の訪れを感じるようになりました。桜もつぼみがうっすらと紅をさしはじめてきました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

先日のお彼岸では、多くの皆さまからあたたかいお声をかけていただき、とてもうれしく思っております。

臨月に入り、いよいよお腹の子の顔が見れる日が近づいてまいりました。現在2300gほど、非常に順調です。

先日の定期健診ではエコー中によく動くので、先生からも「元気な赤ちゃん」だとお墨付きを頂くほどでした(笑)

初産なので不安な気持ちもありますが、今私にできることをやろうと、毎日家中を歩き回っております。

次月号では、皆さまに元気な赤ちゃんの顔をお見せすることができるでしょうか。それでは、頑張つてまいります！

皆様から令和8年度門徒費をいただいております。深いご理解とご協力に感謝申し上げます。



本堂にゆるやかな階段を設置していただきました

